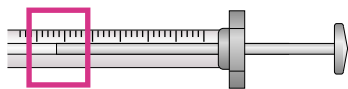


サンプル採取方式

プランジャー・イン・バレルシリンジ



10 μ L以上のSGEシリンジは、プランジャー・イン・バレルタイプです。
ガラスバレルの中でサンプルを量り取ります。
プランジャー・イン・バレルタイプのシリンジの容量精度は $\pm 1\%$ です。

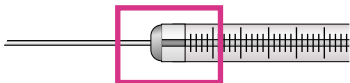
プランジャー・イン・ニードルシリンジ



針の中でサンプルを量り取ります。低容量(1 μ L)のサンプリングでも針内のデッドボリュームに左右されることなく精度よくサンプルの採取と吐出が可能です。
1 μ L以下のサンプリングで推奨します。
プランジャー・イン・ニードルタイプのシリンジの容量精度は $\pm 2\%$ です。

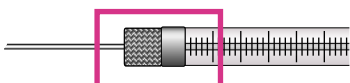
針(ニードル)接続方式

固定針型シリンジ



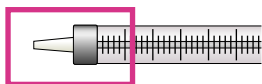
安価で汎用的な仕様です。
コネクション部分がないのが特徴です。

交換針型シリンジ



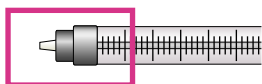
針の交換が出来るため汚れの多いサンプルや塩などが析出し易いサンプルを扱う場合に適しています。
また、用途に合わせて針の形状(針外径・針長さ・針先形状)を簡単に変更することが可能です。

ルアーチップ型シリンジ



針の取り外しが最も容易なタイプです。サンプリングと吐出で異なる形状の針を使用したい場合に簡単に作業が行えます。
針の接続は、テーパークォンに差し込むだけのため、耐圧性は低い仕様となっています。

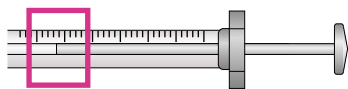
ルアーロック型シリンジ



針の取り外しが容易なタイプです。
ルアーコーンの周りに外ネジがあり、針の接続をねじ込み式で行うため、ルアーチップ型シリンジに比べて、耐圧性が備わっています。

プランジャーチップ

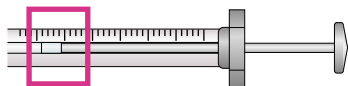
標準プランジャーシリンジ



金属のプランジャーチップで、汎用的で安価な仕様です。

個々のシリンジにおいて、金属チップとガラスバレルのすり合わせでリーク検査を実施しているためプランジャーの交換はできません。

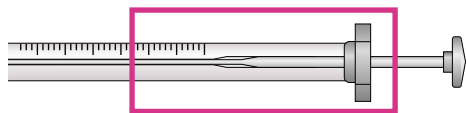
ガスタイトプランジャーシリンジ



プランジャーの先端にPTFEチップを取り付けて、ガラスバレルとプランジャーの気密性を上げています。これによりガスのサンプリングが可能となっています。PTFEチップが摩耗してきた時には、プランジャーのみの交換が可能です。

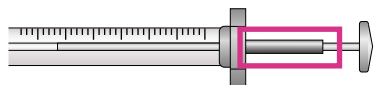
破損防止や精度向上のための仕様

ガイドプランジャーシリンジ



ガラスバレルのスケール(目盛り)後方が延長されて、その内径がボアアップされています。その部分のプランジャーの外径を太くすることにより、プランジャーストローク時のプランジャーの折れ曲がり防止します。プランジャーの細い5 μ Lと10 μ Lにラインナップされています。

プランジャープロテクション



プランジャーが差し込まれるガラスバレル後方入口にガイドを付けることで、スムーズなストロークを実現し、プランジャーの折れ曲がり防止します。プランジャーの細い5 μ L、10 μ Lのマニュアルシリンジに標準採用しています。

リピーティングアダプター



プランジャーのストローク幅を固定できるようになっています。

目盛り線に合わせる際の作業誤差を排除して繰り返し作業の再現性を改善します。

またプランジャーの飛び抜けも防止します。

スーパーフレックスシリンジ



高柔軟性の材質をプランジャーに採用したシリンジです。

プランジャーストローク時の折れ曲がり防止します。

プランジャーの細い5 μ Lと10 μ Lにラインナップされています。

シリンジ各部名称

